

## 第7回府中市庁舎建設基本計画市民検討協議会（要旨）

平成25年12月14日（土）

午前10時から11時まで  
ふるさと府中歴史館3階会議室

- 1 出席委員 23人
- 2 欠席委員 2人
- 3 事務局 政策総務部長 町田、政策総務部政策課長 古森、  
庁舎建設担当副主幹 茂木、庁舎建設担当主査 伊橋  
（株）日本設計 成田、佐藤、村瀬
- 4 傍聴者 2名
- 5 議事 前回のまとめ  
府中市庁舎建設基本計画市民検討協議会提言書について  
その他
- 6 資料 資料1 府中市庁舎建設基本計画市民検討協議会提言書

## 【要旨】

- 茂木 第7回府中市庁舎建設基本計画市民検討協議会を始めます。  
委員定数25人中22人が出席しており、過半数を超えているため本協議会は有効に成立します。(後に1名到着)  
傍聴希望者がいらっしゃるので、傍聴を許可してもよろしいでしょうか。  
(※良いとの声あり。傍聴者入室)  
(※配布資料の確認)

### 1 前回のまとめ

- 茂木 ・ 本日は主に提言書の内容の確認となるので全体で1時間程度を予定している。  
・ 今までは前回行ったグループディスカッションで出された意見をまとめ、スクリーンを用いながらおさらいをするという形式で進めていたが、前はグループディスカッションを行っていないので、事前に送付した議事録の確認をもって前回のまとめとしたい。何か訂正等あるか。
- 委員 ・ 議事録12ページの下から6行目の「職員5人を解雇する」という部分について、解雇という表現ではなく、削減するという表現に訂正してほしい。
- 茂木 ・ 訂正し、公開の準備を行う。

### 2 府中市庁舎建設基本計画市民検討協議会提言書について

- 茂木 ・ 本日用意した提言書は前回の協議会で渡した提言書(案)に対して頂いた委員の皆様からの意見を反映し、事務局で若干の修正を加えたものとなっている。  
・ これから訂正した部分について説明を行うので、その内容でよければ提言書として決定したい。
- 伊橋 ・ 前回の協議会で委員の皆様から頂いた意見に加え、欠席された数名の委員の方からの意見についても反映している。  
・ 全体的な“てにをは”や言い回し、限られたボリュームの中でいくつか事務局側で要約を行っているのでご了承頂きたい。  
・ また、写真等を入れ分かりやすく伝わりやすい紙面構成としている。

#### 1 ページ 追記点

- ・ 下の余白部分は、本日集合写真を撮り、その写真を掲載する。

#### 5 ページ (1)追記点

- ・ 農工大や農業高校など、府中の個性である「緑」を根付かせてくれる学校がある
- ・ 外語大と連携した市民聴講生の派遣制度があり、学習環境が整っている。

#### 5 ページ (3)追記点

- ・ 武蔵野の国の国府が置かれた歴史ある街とする
- ・ 周辺にある良い思い出や地域に根差したものを受け継ぎ、愛着がわく親しみのある庁舎とする

- ・ 市役所機能の一部を有している各文化センターを考慮して計画する

#### 6 ページ 追記点

- ・ 計画地に隣接する大國魂神社は府中市が誕生する前から存在するなど、この街には守るべきものがあります。庁舎の中にそれらを活性化させる施設を配置し、新たなコミュニティを増やす動きが生まれることを望みます。

#### 6 ページ (1)追記点

- ・ くらやみ祭を観覧できる場の設置

#### 6 ページ (2)場の提供追記点

- ・ 自治会やボランティア、民生委員が集まる際に利用できる会議室や談話室
- ・ 障がい者が働けるカフェやレストラン

#### 7 ページ (2)機会の提供追記点

- ・ 市民にとって身近な施設となるよう、子どもを対象としたイベントの開催

#### 7 ページ (2)災害時対応追記点

- ・ 通常時に利用しているスペースを、災害時にはマンホールをトイレとして使用するなど、機能を転換して対応できるフレキシブルな庁舎

#### 7 ページ (3)その他追記点

- ・ 来庁者の手続き時間を短くする
- ・ 展示会場やホールなどの機能は必要ない

#### 9 ページ (1)追記点

- ・ 総合案内人（コンシェルジュ）を複数名配置したり、色を用いたり大きな文字で表記するなど、初めて来庁した人にも分かりやすいサインとする
- ・ 福祉（高齢者、障がい者など）、子育てに関する課は総合窓口が望ましい

#### 11 ページ (3)キッズコーナーの設置追記点

- ・ 担当のスタッフの配置に関しては、検討が必要

#### 11 ページ (3)情報コーナーの設置追記点

- ・ 府中に住みたいと思っている人に対し、必要な手続き内容、利用可能な施設等の府中の魅力を伝える情報を発信する

#### 11 ページ (3)物販・飲食機能の設置追記点

- ・ 母親が気軽に相談できるコミュニティスペースを設置する
- ・ 食堂や売店から収入を得られる仕組みをつくる
- ・ 食堂の営業時間を今より延長する

#### 12 ページ (3)その他追記点

- ・ Wi-Fi の利用が可能なコーナーを設ける
- ・ ペットが入館可能な庁舎とする

#### 13 ページ (1)追記点

- ・ 公共交通機関を利用して来庁する人のアプローチに配慮する
- ・ 今後の高齢化社会に向けて、最寄り駅と市庁舎を結ぶシャトルバスを新設するなどアクセス面に配慮する

### 13 ページ (2)追記点

- ・ 高齢者に配慮し、案内表示はわかりやすい日本語で表記する

### 14 ページ 追記点

#### 3.7.庁舎のメンテナンス、将来性

##### (1)メンテナンスについて

- ・ 計画の初期段階から、更新しやすい設備の導入を検討する
- ・ 維持保全にかかる費用とメンテナンスの手間を低減する計画とする

##### (2)将来性について

- ・ 民間委託、行政の役割拡大、人口増加傾向を想定し、ある程度スペースに余裕をもった計画とする
- ・ 社会状況の変化に対応出来る IT ネットワークの設計や、最大使用電源の想定に配慮した計画とする
- ・ 社会状況の変化に対応するため、老朽化や低利用率の施設等の機能更新や統廃合を行い、一部機能を新庁舎に併設する
- ・ 市民や企業の活発な活動を支える庁舎とする

##### (3)その他計画内容について

- ・ 多摩産材の木材を利用したぬくもりのある内装とする
- ・ シンプルで緑と調和する建物とする
- ・ 大國魂神社周辺のハトやカラス等の対策を施した計画とする
- ・ 建設工事の際には、近隣住民に対して十分な説明を行う
- ・ 敷地が府中街道に面しているため、渋滞が生じないような車両動線計画とする
- ・ 市民が利用できる給湯室や水飲み場（ウォータークーラー）を設置する
- ・ 老朽化対策について、専門家の意見を反映した計画とする

#### 3.8.庁舎のセキュリティ

- ・ 夜間、休日の入館者に対するチェック機能を強化する
- ・ 執務室、廊下、トイレなど、エリアごとにセキュリティ計画を立てる

### 15 ページ以降について

- ・ かわら版については第 4 号まで掲載しているが、現在第 5 号を作成中であり、完成後第 5 号を追加する。

### 紙面について

- ・ 最終的にはカラーで印刷する。1 ページの集合写真と今回の訂正事項等を反映したものを後日皆様へ送付する。

茂木 委員 ・ 訂正箇所を含め、提言書全体について意見があるか。

#### 【意見 1】

- ・ 13 ページの 3.6.(3)その他の「トイレの洗浄ボタンは手動、または自動がよい」という文言は相反することなので分けて書いたほうが良い。
- ・ 反対の意見がそれぞれ出ており、まとめてしまっていた。分けた表現とする。

委員 【意見 2】

- ・ 提言書ではいろいろな意見が出ている。中には相反する意見もあり、あるいは多岐にわたりすぎている意見もある。この提言書の中から設計に繋げるためには、設計の基本仕様をつくるための大きな方向性を出していかなければならない。その辺りについて、今後の方策を教えてください。

茂木

- ・ 頂いた意見の中にはいろいろあり、相反する意見もある。今まで頂いた意見の全てを基本計画、設計に反映させることは難しいと思っている。
- ・ 本協議会、職員検討会、市議会に意見を頂いているが、そこで出た意見をデータベース化し、どのような意見があったのかをはっきりとさせ、その中から基本計画、設計にどう落とし込むかということは今後市が検討していく。
- ・ 具体的な機能など細かい部分については基本計画に含めないが、今後の設計において細かい意見を反映させられるよう意見を保管し、検討していきたいと考えている。
- ・ 今後設計を進めるうえで、説明会等を実施することとなる。また改めて皆様より意見を頂戴したいと考えている。

委員 【意見 3】

- ・ 9 ページの 3.4.窓口の部分だが、うまく表現をまとめられてしまったと感じている。A,B,C の 3 タイプあり、職員検討会では A タイプが多いと思われるが、本協議会の中では B,C タイプの意見が多かった。
- ・ 表現としては移動しなくて済むような窓口のあり方を検討していただきたいというニュアンスである。提言書では移動距離が短くなるようにと書いてあり、ワンフロア型を前提とした表現となっているので疑問に感じている。
- ・ B,C の図には市民の欄に全ての手続きが可能とあるが、全ての手続きというのはありえない。こう書いてしまうと職員がびっくりしてしまう。せめて転出転入など移動に関わる手続きは一ヶ所でできないかという話であり、ありとあらゆる手続き全てをそこでできるようにするというニュアンスではない。
- ・ ワンストップサービスは職員の抵抗が強いと思われる。縦割りで慣れている中、ワンストップサービスは大変だから検討しないとなるとどうかなと思う。どうすれば可能な限りお客を移動させなくて済むかという点について職員検討会でできちりと検討してほしい。ワンフロアでよいという前提で進められてしまうと窓口改善が進まないと考える。その辺りの表現をうまくできないか。

茂木

- ・ 窓口の部分については、「お客様をなるべく動かさないというような B,C のようなタイプも考えられる」というような表現に変えようと考えている。
- ・ 全ての手続きという点についてもこのままでは誤解を招くかもしれないので、住民票や来庁する人が多い窓口についての部分がイメージできるような表現とさせていただきたいと考えている。

委員 【意見 4】

- ・ 緑の府中や自然に配慮した庁舎とされているが、提言書の中にはエコの概念が

入っていない。どこかに入れていただきたい。府中市全体をみた場合に、言葉として、施設として何か具体的なものをやったほうが良いと思う。そういう概念がこの提言書の中に入っていない。

- 茂木 委員 ・ 2 提言のまとめ 2.2.府中らしい庁舎という部分で環境に意識した表現もあるので、ここに環境にも配慮するなど盛り込み、提言書としての考え方を入れる。
- 茂木 委員 ・ 緑を増やすということは分かる。機能として備わっていることがわかるかということ。例えば太陽光発電や壁面緑化など。
- 茂木 委員 ・ 機能については環境に関する部分に追記する。

【意見 5】

- 日本設計 成田 ・ 最近の新しい建物については当然環境について考えなければならないことなので、何らかの形で触れていただきたい。それに関連して、日本設計に聞きたいが、庁舎では CASBEE (※1) でいうとどれくらいのレベルを狙っていくものなのか。
- 日本設計 成田 ・ S ランクを狙うか A ランクを狙うかというのはいつも議論になる。インシャルコストとランニングコストの関係が出てくるので、全体の事業費を睨みながら具体的な部分は判断をしていかなければならない。その結果 A ランクで留まるのか S ランクまで行けるのかというのは協議をしながら考えていくこととなる。

※1 CASBEE 環境性能で評価し格付けする手法。省エネルギーや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建物の品質を総合的に評価するシステム。

総合評価は「S ランク (素晴らしい)」「A ランク (大変良い)」などの 5 段階で、評価 A 以上がサステナブル建築として優良とみなされる。評価を行うのは、「CASBEE 評価員」として (財)建築環境・省エネルギー機構に登録された者が行う。

- 茂木 委員 ・ 大きく 3 つの意見を頂いた。1 つ目はトイレの洗浄ボタンについて、2 つ目は窓口関係について、3 つ目は環境に関することについて、事務局で反映させる作業を進めさせていただくが、その内容について事務局へ一任させていただくことでよろしいか。

(※良いとの声あり)

- ・ 反映した内容で市民検討協議会の提言書とさせていただく。

(※1月24日(金)午前10時より市長への提言書提出の委員選出)

(※集合写真撮影)

- 茂木
- ・ 今回、このような形で市民検討協議会を行い、委員の皆様からたくさんの意見を頂戴した。職員検討会や市議会からも意見を頂戴し、基本計画に反映させようと考えているが、今後高齢化社会が進むということもあるので、高齢者の方にも意見を頂きたいということもあり、府中市内の老人クラブ連合会にアンケートをお願いしている。
  - ・ また、障害をお持ちの方からも意見を頂くということで、障害者福祉団体にも同様のアンケートをお願いしている。
  - ・ そういった意見を参考にするほかに、基本計画を策定する上での専門委員ということで、基本構想の際にもお力を頂いた、工学院大学の倉田教授にアドバイスを頂きながら基本計画を作り上げていきたいと考えている。
  - ・ 皆様から頂いた意見の中には、庁舎の具体的な部分に関わる意見もたくさんあった。それらについては、今後設計を進めるなかでも参考にしていきたいと考えている。
  - ・ 基本計画（案）を策定した段階で、皆様の意見がこういった形でどこに反映されているのかがわかるような形をとり、改めて皆様へお知らせしたいと考えている。
  - ・ 基本計画についてはこれから時間をかけて策定するものなので、少し時間をいただくことになるが、その内容を確認していただければと思う。
  - ・ 基本計画の策定に向けて、今後パブリックコメントや説明会を実施していく。追加の意見があるという方がいれば是非ご参加頂きたい。

(※全体を通しての質問)

- 委員
- ・ 基本計画策定の目処はいつ頃か。
- 茂木
- ・ 基本計画（案）としては今年度中にまとめる予定である。
- 茂木
- ・ 最後に委員の皆様へお礼のご挨拶をさせていただきたいと思います。
  - ・ 本来であれば府中市長が皆様にご挨拶を申しあげるところではありますが、他の公務の都合により、政策総務部長の町田よりご挨拶申し上げます。
- 町田
- ・ 政策総務部長の町田でございます。
  - ・ 本来であれば高野市長が皆様へお礼のご挨拶を申しあげるところではありますが、公務のため出席できませんので、私から一言お礼の言葉を申しあげさせていただきます。
  - ・ 暑い盛りの8月3日に第1回市民検討協議会を開催させていただきまして、今日まで約5ヶ月間、熱心に議論していただき、提言書がまとめられるところまで参りました。
  - ・ 全7回の報告は私も受けており、本当に熱心に議論していただいたというところで大変ありがたく思っております。
  - ・ 提言書のまとめにある「市民に親しまれる庁舎」、「府中らしい庁舎」、「まちづくりの拠点となる庁舎」の実現に向け、頑張ってお参りたいと思っております。

- ・ 庁舎のことはもちろんですが、今後の市政に関することまで皆様からのご指導ご助言をいただければ大変ありがたいと思っております。
  - ・ 簡単で恐縮ではありますが、皆様のこれからのご健康とご活躍を祈念いたしまして一言お礼の挨拶とさせていただきます。長い間ありがとうございました。
- 茂木
- ・ これをもちまして、府中市庁舎建設基本計画市民検討協議会を終了いたします。長い期間に渡りありがとうございました。

第7回市民検討協議会終了（11:00）